

刊夕 日七廿月八

常警日新聞

定価 一部金 一ヶ月五拾銭 郵費五拾
 廣告料 五號十二字第一行金五拾銭
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常警日新聞社 福島県石川郡平町三丁目三番
 電話 六三〇〇
 印刷所 常警日新聞社 福島県石川郡平町三丁目三番

山雀 (上)

先村 生

「バアを飼つてごらんになりませんか」
 黒鴨や鵝や駒鳥と楽しい半日を過ごした或日の午後、中西君が斯う言つて私に勧められたのは品のよい鼠の翅と水色の尾を有つて頭には黒天鵞絨の頭巾を目的の下まですつぱりと被り見るからに高貴な風采を具へた日本特有の小鳥——尾長鳥であつた。私はちよつと氣おくれがした。それと言ふのは今まで小鳥といふものに手を觸れたこともない、小鳥ばかりか、犬猫以外の動物ではニウ。イヨオクのセントラル。バアクに放飼してある栗鼠と遊んだことがあるくらいのもので、その他には、雀一

ることが出来るやうにも思はれなかつたのである。それならばお断りをすればよいのであるが。その日半日の生活を考へると、このまゝ小鳥に別れて了ふ氣にもなれない。私は黙つて金網の上のバアを眺めてゐた。その時である。後の方の

- ◆ 明日の献立 ◆
- 【朝】 味噌汁——ねぎ 小付 ぶどう豆
- 【晝】 小饅煮付 おろし生 姜
- 【晩】 トマト冷製 茶碗じ し

壁際で何かしらコツコツと物を敲くやうな音がした。その瞬間に「あれならば大丈夫だ」といふやうな心もちがした。第一、身體が小さい。それに敏活な奴だ。私が少しづつらゐる下手な事をやつてもきつとその危険をまねがれて呉れるだらう。「山雀をいたゞいて行つてはいけませんか。」と、私は中西君の顔を見た。「ようございませうと。山公は愉快な奴ですからね。然し、このバアも近い中にさし上げますよ。」

河馬は圖體が一貫もあるだけ、その胃袋も約一石二斗の容積、即ち人間が一ケ年に食べる米が一度に入るといふわけだ

羽攔んだことのない私である。中西君が折角子飼の時から育てあげた愛鳥の一つを下さらうといふ御好意は感謝の言葉に餘るゝであるが、私にはそれを育て上げ



満月。 青木 昇

十月のまんげつに戀した二人は數ヶ月のうちに日光の宿で春のまんげつを賞した女はそれから月のやまひがなくなつた男はそれからまんげつを好かなくなつた

そしてまた十月のまんげつの夜となつただが、一つに合さつた二つの魂はどこにも見ることができなかつた

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平町南町一六 電話七二〇番

喜多流 謡曲と仕舞のお稽古をお勧め致します

平田町九六

白土會

喜多流 謡曲 仕舞

◇ 詳細は本會へ御問合せ下さい ◇ 電話二二七番

電話六四〇番

皆様のタクシーへ

此度は夏にふさはしいすがくしい色彩のニアクシヨン式新車が入車致しました、自動車の御用命はチリンチリン六四〇番を御呼び下さる皆様を新車と共に従業員一同御待ち申して居ります。新車も揃ひましたから遠乗の御用には特に御相談に應じます。

尼子タクシー

電話六四〇番

難波 内科一般

醫學博士 難波 陸

平町大町新川端 電話五〇二

● 店員募集

年齢十五、六才、希望者は至急来店あれ

玉屋洋品店

平町田町通 電話六五六番

夏は行け！

海へ……山へ……

炎天灼くが如き八月ともなれば海へ山へと憧れるのは人間の本能であります。是非お出かけ下さい。

セリザワノニユーカーで！

平・三 芹澤タクシー

電話 539

吸入用酸素 純度 99%

● 度量器 体温計

● 秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

關内藥局

電話四〇番

● 寫真材料一式販賣致シマス

月曜是非

盆過ぎて感あり

正月がツイ先日のつもりだったが既に今は盆過ぎとなつた、さうこうして居る間に、暮準備も遠くはない人生は走馬燈だ、平凡な感懐裡に時は来り時は去る。

平町の盆祭りは、年々盛んになる、本町通りのペーメント化に依りて焚火禁止が盛況を減殺されるのではなにかと憂慮されたがそれも杞憂に過ぎず、反つて電灯籠等が人氣を呼び人出を喚び、櫓も以前の様に新盆の家の個人樹立でなく三ヶ所に聯合して設けられたが、踊り子の分散を防ぎ一層盛観を呈した、斯ふした處に盆祭りの時代的變遷を見る。

踊り子の扮装は年毎に時代相を表現する、今年も映畫の影響が可成り濃厚に感じ出して居た、今迄は毎年ボロ着物等を身に巻き付け、顔を汚なく塗り潰した乞食の假裝等が大道を横行するのが例であつた、人に汚感を抱かしむるより以外の何ものでもない本紙は躍り起となつて、その絶滅を主張して止まなかつたが本年は斯かる變態的惡趣味は跡を断ち、比較的氣持の優れた假裝が多か(一)事

は盆踊りを向上せしむる上に喜ぶべきであらう。

折角の盆祭りに寺院方面では何をやつたか?、讀經

の戸別訪問以外に何も見られない、死者の冥福を祈るそれも大切な事だが、諸々の憐れを抱く生きた亡者が充滿して居るのだ、もつと

舗装の第二次計劃

残る國道筋施工實現に

小林監督所長明日出縣

目下鋭意進行中の平町國道舗装の工事區域に關しては平土木監督所の初期計畫に依れば四丁目郵便局角より一丁目和久井屋前までの

豫定で

あつたが同工事の意圖外の進捗と共に工費軽減された結果一丁目全部の舗装を敢行することに急遽變更したが

今年度の工程より除

かれた他の國道筋即ち四丁目の一部を始め五丁目、紺屋町、研町、長橋等を大体

潰地買収で

行惱む河川改修

大野、大浦、四倉、草野の一町三ヶ村の水魔を一掃するために三ヶ年繼續工事として一昨七年度から着手された仁井田川改修工事はその後頗る進捗し後六ヶ月を以て殆んど完成の域に達したが、こゝに計らずも潰地買取に關し暗礁に乗り上げ

野村では一旦成立した潰地買収価格を高橋所長が餘りに高額過ぎると引下げんとしたため村民の反感を買ひ遺憾とした村當局では村會を招集同所長の誠意認め難しとして潰地買収取消しを決議したので同所では工事の竣工を目前に控へて極度に狼狽してゐる一即ち大

社會的に進出して大衆に呼び掛くる處があつて欲しいさうでない寺院は「宗教の殘骸」としてアベコベに大衆から引導を渡される。

綴方講習

教育部會主催

既報石城教育部會主催郡下各小學校職員の新綴方教育講習會は今二十七日午前九時より平第一小學校講堂に於いて開かれた、講師は教材王國編輯主任栗原登氏で出席者二百餘名に達した因に講習要項は綴方教育の新思潮、綴方教育の價値、創作指導、鑑賞と觀照、誌の指導、低學年指導の實際、中高學年指導の實際、綴方指導体系、綴方教育の教師論等である

低利資金の

各町村割當決定

平、小名濱、四倉、玉川の各町村ではさきに政府に對し大藏省の低利資金の借入れを申請したが去る二十二日付で左記借入れを認可された(括弧内は申請額)

- 平七千五百圓(一萬五千圓)
- 四倉一萬三千圓(一萬三千圓)
- 小名濱、九萬圓(十二萬三千圓)
- 玉川一萬圓(一萬圓)

尙ほ低利資金は利子三分二厘で三年据置十五ヶ年賦による償還方法である

武術大會

選手決定

平在郷軍八分會では来る九月二十四日より三日間仙臺市に於て開催された關東北、北海道庭球選手大會

郵便局の制服は官給にせられ度し

平郵便局代表の建議案

平郵便局は來月六、七の兩日仙臺遞信局管内一二等局の從業員懇談會に出席する代表者を選定せる結果、判任官代表には赤塚書記、雇人代表には遠藤集配人取締の兩氏と決定兩氏は同局の建議案として左記議案を提出すると

- 一、全從業員の制服を官給にせられ度し
- 一、購買組合を組織されたい

一二等局

對抗準備

平局選手選抜 平郵便局内遞友クラブでは來月廿四日郡山市で開催される縣下一、二等局軟式野球大會に出場の爲め同局内最強チームであるA組チームへ更に局内各チームより選抜した最強のメンバーを編成して出場する事となつたが應援隊も大舉遠征する

内郷体育豫選

内郷青年團では来る九月二日豫選會を開き同十六日磐中グラウンドに於て開催される郡下各青年團對抗体育大會の出場選手を決定する

教員庭球延期

既報 來る三十日磐中コートで開催する筈であつた仙臺市に於て開催された關東北、北海道庭球選手大會の延期さる

番狂はせ

去る二十四日より三日間仙臺市に於て開催された關東北、北海道庭球選手大會

豫想外の安値

フタ開の四倉市場

縣廳が驚いて対策

春蠶以來引續いての糸價落調から氣乗り薄の裡に昨二十六日開場された四倉秋繭市場の第一日目の取引状況は出廻り全部白繭のみで百七十八貫二百九十匁、高値一圓五十七錢、安値一圓十九錢、買馴一圓四十三錢、十四掛といふ未曾有の暴落ぶりを見せたが縣でもこの豫想だにしなかつた安値に狼狽、之が

對策として未だ本格的出廻りに入らぬを好機として乾繭共同保管の應急施設を講ずることに決定明二十八日縣より係員出張平蠶業取締支所その他と打合せの上補助交附金額を決定する筈であるが此の暴落を目のあたり示された郡下の養蠶家は春繭の轍を踏むを懼れて擧つて乾繭保管を申請する模様である

平日の倍以上

舊盆三日の乗車客

變態天候に崇られ海水浴客の収入が思はしくなかつた平驛では既記の如く舊盆十四、五、六の三日間と昨夜湯本町での盆踊に期待し數車の臨時列車を運轉して収入の増加を圖つた結果平日千五、六百名の乗車旅客から七、八百圓の収入があるのが舊十四日は乗客千九百九十七名、此の収入九百二圓、同十五日は三千四百八十名、収入千三百五圓六十圓、同十六日は二千八百二名、千五百四十四圓十四圓、昨日は二千二百五十一名、千五百四十六圓六十一圓と云ふ平日の倍以上の好成績

秋の団体旅行

出線班二BA

水戸運輸事務所主催の秋の団体旅行は來月廿五日と十月八日の二回A B兩班に分割し定員は兩班共四百名の臨時列車でA班は平驛より汽車賃三圓十三錢、雜費七圓卅錢、合計十圓四十三錢で鹽釜、松島、仙臺、飯坂等を二泊三日の豫定B班も同日数を汽車賃六圓卅錢、雜費七圓卅錢、合計十三圓五十錢で群馬縣水上温泉

鐵道以南

全部斷水

今晚夜半に

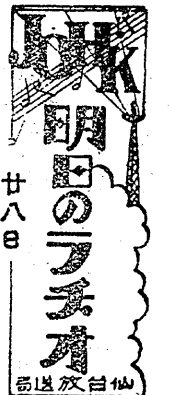
平町では第三小學校庭内の鐵管掘出しに伴ふ八幡小路配水池附近の鐵管切替工事のため今二十七日午後十一時から午後二時まで鐵道線路以南の町内一圓に亘り斷水する

巡查に

殴り掛る

四名拘留十日

二十六日午前四時頃平署高松五郎、菅家徳壽兩巡查が折柄舊盆十六日夜來の盆踊りに雑沓する平町鎌田遊廓内を制服で警戒中、突然踊子の群中から四名の壯漢が躍り出て兩巡查に喧嘩を賣り下駄で殴りつけたので格闘の上遂に取押へたが右は同町鎌田町坂本五郎(三)同堤内稻葉清(三)同深谷清吉(三)外一名で二十五日夜仲間同町浅井長造(三)が暴行の結果検束された復讐の



今夜は南西の風 晴明日は北西の風 曇時々晴

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- お話「児童詩の作り方」
- 田宗 治百
- 後六、二五 趣味講座「日本英語雜觀」
- 毛利八十次郎
- ◎少年少女の夕◎
- 後七、三〇 木琴獨奏
- 小森 宗太郎

明日の部

- 前六、三〇 夏期英語講座
- 三の二 清野鴨一郎

平第三校のラヂオ体操

平第三校のラヂオ体操は其後も引續いて行はれて居り本日出席者は小學生が三百八十四名、一般が八名で開始以來本日迄の参加延人員は一萬七千七百八十三名に達しうち皆勤者は小學生百餘名に及ぶので來る卅一日の解散式には皆勤兒童を表彰する

盤景研究会

栗津師に

法話を乞ふ

昨日マルトモにて東北盤景界の第一人者を以て目する、鶴若錦川女史社中の平盤景研究会は既記の如く盆三日に亘り伊關吳服店にて陳列會を開催、會員の力作廿五点は断然異彩を放つて行人の眼を引いたが昨日午後一時からマルトモ樓上に慰勞金を兼ね仙臺市東本願寺別院輪番栗津勸氏を招き法話を乞ふた處社中外の來講者もあり大和田醫院院長夫人の開會の辭に次ぎ栗津師の佛教講話あり萩原齒科醫院院長夫人謝辭を述べ舊盆にふさはしい有意義

不人情な金太を

恨んで薪の一撃

罰金廿圓の寛大な處置

永戸村大字下永井宇輕井澤一六農藝谷武男(前)の義理の娘キチ(三)が同村藁谷金太(三)の胤を宿し女子を分娩した處金太は他の男とも關係があつたから俺の子でないとい我々張つて居た爲め武男は一方ならず憤慨して居た折柄七月二十一日午後九時頃金太が武男の家の前も挨拶もせず通つたので激

放火か?

高久の火事

昨二十六日午前零時頃高久村大字下山口字後生吉二八

裁判所たより

△既報父死んだの偽電を發し勤め先茨城縣助川町赤津鐵工場主及び同僚から悔金を騙取した外同町待合君の江で俄か大盡を氣取り三十五圓餘を無銭飲食し懲役一年を求刑された勿來町大字關口字南町一〇五前科二犯鍛冶職眞船義道(三)に對する詐欺事件の判決公判は本日午前十一時より平區裁判所に於て關口判事係り吉岡檢事立會の下に開廷されたが判事より懲役十ヶ月を言渡された

△平町鎌田町五居住仙臺市北目町九四生れポール箱製造業強盜前科一犯嶽崎秀吉(三)が去る二十五日午前一時半頃平町大町木村病院小使室北窓に梯子をかけ忍び入り室内各所を物色中同病院小使草野村下神谷生れ猪狩吉彌(六)さんに發見され盆踊り歸りの高久村阿部忠衛(三)同阿部勝英(三)兩君と協力取押へた事件は本日身柄を一件書類と共に檢事局に送られた

浮名町の地獄 近斬首頭

(藤原敏上及上巻) 田邊南龍(作) 山本英春(筆)

……一八八……
役人の頭を打つ(一)

時に百年目長兵衛が
「俺が杉田金兵衛と云つて
来る譯でもなし、杉田を探
しながら播州見物をしちや
ア何うだい、播州は名所古
蹟の多い處だ」

一同が
「そりやア好いだらう」

と播州見物に出掛けまし
た、そこで一同は播州の明
石へ行き、烏帽子屋
と云ふ旅籠屋に泊つて遊ん
で居りましたが、ある日の
亭主を相手に梅野が酌を
して一同お酒を飲んで居り
ましたが、やがて皆々好い
機嫌で世間話をしてゐると
二十一、二にならうといふ
色の白いデブッ太つた立
派な男が、庭口を這入つて
來て奥の方へ行つてしまふ
長兵衛が見て
「藤兵衛大層太つた立派な
力量のありそうな男だなア
……」

「さうさ……亭主今通つた
男は客入かい」
「あれは私の兄の子でござ
いまして、えらい極道でござ
います」
「なせ極道だ」
「大酒飲みで大飯を喰ひま
して何にもしません」
「腰を噛ちつて居ります」

「大飯を喰つて大酒を飲ん
で怠けて居ては不都合だな
ア大層力はありさうだが」
「ヘエ力は馬鹿にございま
してこの正月の事でござい
ました、八人と自分一人と



つても好いなんで申して居
ます」
「最初からそんな事を云つ
たつて、仕方がない、お酒
を飲むと云ふならお呼び」
「有難うございませぬ、酒癖
が悪から不可ませぬ、そ
の代り水でも汲ませますと
水瓶を井戸端へ持つて行つ
て、水を一杯にしてまた元
のところへ持歸ります、米
を搗くと杵が軽い」と申
して、杵の先へ石を付けて
皆んな小米と糠ばかりにし

綱引をしまして、八人を自
分の方へ引寄せました」
「ムー相撲取にしちやア何
うだい」
「お客人は誰方が見てもさ
う仰しやいます、何時かも
相撲取のお客様がお泊んな
すつて相撲取になれど申し
ましたら大關にするなら

てしひまして」
「何しろ此方へ呼べ、酒を
飲ませますから」
「ハイ有難う存じますが、
萬一不調法でもありますと
濟みませんか」
「ナーニあつても好い、酒
の上の不調云は仕方がない
……」

これから亭主が
「極道々々」
と申しますと、極道てえ
のは自分の事と極つて居る
から出て來ました
「ハイ」
「お客さんが酒の相手を申
し付けると云ふから羽織を
着て仕度をしてお出で」
「ハイ」
羽織を着て出て來たのを
見ると立派な男で
「お客さん好うお出で、
私は太平と申します者、
御悠然御逗留をなすつて」
「太平さん、今叔父さんか
ら聞いたが、大變に力があ
るさうだが、お前のやうな
人は二、三年辛抱すると好
い相取になれるが、何うだ
い相取になつて辛抱する氣
はないかい」
「私は最初から大關でなけ
りやア相撲にはなりません
……」

開業

◇診療科目◇

- 一、齒科 一般
- 保存科補綴科 繼續架工科
- 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
- 一、口腔 外科
- 一、レントゲン科

中野齒科醫院

平町田町(松月堂向ヒ) 電話五〇九番
院長 日本齒科中野 恵次
日本齒科 醫學士 西川 誠

看護婦急派 の求めに應 じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

かつを 塩から



最優最大日本生命平代理店 志賀盛栄
(三一二電) 目丁四平

蓄音器のレコード交換所!!!

- 並に新古レコード販賣所開設!!!
- 皆さん今迄御持の聞きあきたレコードを取
り換へてあげます
- 高價な壹枚のレコードの價で幾枚も御樂しみ
が出來ます
- 交換料は別に定めませんが壹枚最高五十錢最
低十錢位です
- レコード用針は特に大勉強致します

電球と正金商會出張所

出張所 電話(呼出)三〇三番
本店 七丁目電話三九〇番

是非!

御融通には御利用下さい
萬事便利な御相談に應じ
ます

三井質店

平四・電六〇六番